

県政この一年



杉本 達治 知事

令和5年は、新型コロナの感染症法上の位置づけが5類に移行したことで、いろいろな制限が緩和され、さまざまなことが動き始めて、にぎやかさ、明るさが戻ってきた年でした。令和6年3月16日の北陸新幹線福井・敦賀開業という100年に1度のチャンスを活かすため、新たな時代を拓く政策を進めた1年を振り返ります。

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて ~今年のトピックス~

- 県と4市(あわら市・福井市・越前市・敦賀市)が開業1年前イベントを開催(3月)
- 「はじめてのかがやき~北陸新幹線福井・敦賀開業1年前記念ドラマ~」を放送(3月)
- 金沢・敦賀間のレール敷設工事が完了 レール締結式の開催(5月)
- 北陸新幹線福井・敦賀開業日とハピラインふくいの開業日が令和6年3月16日(土)に決定(8月)
- 敦賀駅の建築工事が完了(9月)し、県内の4つの駅舎(芦原温泉駅・福井駅・越前たけふ駅・敦賀駅)全てが完成
- East-i、W7系電車が初入線、車両走行試験の開始(9月)
- 「福井情熱駅長」として県民1,000人が福井をPRするCMを撮影(10月)
- JR東京駅と周辺施設で開業カウントダウンキャンペーンを開催(9月・10月)
- 車両走行試験の終了(12月) ● ダイアの発表(12月)



W7系新幹線 入線歓迎セレモニー



ハピライン 車両と駅名標のデザイン発表

日本一幸福な子育て県「ふく育県」の強化

- こども家族館をリニューアルオープン(4月)
- 日本一の男性育児促進企業奨励金制度を創設(7月)
- 杉本知事とはぴりゅうが「こどもまんなか応援サポーター」への就任を宣言(8月)
- 妊婦や子育て世帯が利用できる「ふく育タクシー」の運行を開始(10月)
- ふくい家事育児サポーター「ふく育さん」の派遣を開始(11月)
- 11月23日を「共家事(ともかじ)の日」として記念日登録
- 第2子以降の保育料無償化(令和6年9月開始予定)や2人以上扶養している世帯の高校授業料無償化(令和6年4月開始予定)など、日本一の“複育”応援を決定



こどもまんなか応援サポーター



女性活躍について対談する副知事(右から二人目)



全国産業教育フェア



慶應義塾大学との協定式



かつみキャンパス



フクモクフェス



はぴコイン

新幹線時代の観光・まちづくり

- 東京銀座にアンテナショップ「ふくい食の國291」をオープン(2月)
- 「ふくい南青山291」をリニューアルオープン(3月)
- 道の駅「越前たけふ」、「蓮如の里あわら」、「若狭美浜はまびより」をオープン(3月・4月・6月)
- 恐竜博物館をリニューアルオープンし、オールシーズン体験可能な博物館にフルモデルチェンジ(7月)
- えちぜん鉄道「恐竜列車」の運行開始(7月)
- 勝山市で発掘された化石が新属新種と判明。学名を「ティラノミムス・フクイエンス」と決定(9月)
- あわら温泉と恐竜博物館を結ぶ直通バス「あわら恐竜号」の実証運行を開始(10月)
- 来年秋の北陸デスティネーションキャンペーンに向け、本県で「全国宣伝販売促進会議」を開催(11月)



ふくい食の國291



恐竜博物館



恐竜博物館(3面デザインシクター)

「県境フロンティア」政策の推進

- 中部縦貫自動車道「大野IC~勝原IC間」「勝原IC~丸岡IC間」の開通(3月・10月)
- 県道常神三方線「常神トンネル」の開通(3月)
- 県道清水美山線「文殊跨道橋」の開通(6月)
- 舞鶴若狹自動車道の4車線化事業県内初の着工式(10月)
- 福井県と岐阜県を結ぶ国道417号「冠山峠道路」が開通(11月)
- 敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル(拡張部分)を供用開始(11月)



中部縦貫自動車道



敦賀港 国際物流ターミナル

文化・スポーツで感動と賑わいをプラス

- ふくい桜マラソン1年前プレ大会「ふくい桜マラソン TRIALRUN2023」を開催(3月)
- 高円宮妃殿下に御来県いただき、日本スポーツマスターズ2023福井大会を本県で初開催(9月)
- WBCで活躍した野球選手の中村悠平選手(9月)吉田正尚選手(12月)に県栄誉賞を贈呈
- 県初のプロバスケットボールクラブ「福井ブローウィングス」がB3リーグに参入(10月)
- 福井県が舞台の映画「おしよりん」が全国公開(11月)



ふくい桜マラソン TRIALRUN2023



福井ブローウィングス

「防災先進県ふくい」を確立

- 国、県、市町等の防災行動計画「ふくい県域タイムライン」の試行運用を開始(6月)
- 7月の大雨により被災した法面や護岸、農地や治山・林道等の復旧を実施



7月の大雨災害の様子

女性活躍を徹底応援

- 県政史上初の女性副知事を登用(8月)
- 県内の女性活躍の総合的な推進を行う「ふくい女性活躍推進チーム」を設置(5月)

子どもの夢と希望をはぐくむ教育の推進

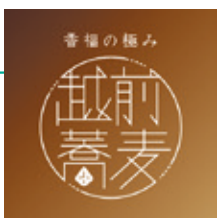
- 職業系高校の学習成果の発表の祭典となる「第33回 全国産業教育フェア福井大会」を開催(10月)

幸せ実感社会を実現

- 新たな産業政策の方向性を示す「ふくいNEW経済ビジョン」を策定(5月)
- 慶應義塾大学医学部と「幸せ実感・ウェルビーイング」政策推進に関する連携協定を締結(8月)
- 「福井県パートナーシップ宣誓制度」を導入(11月)

農林水産業は福井の基なり

- 自伐型林業大学校を開校(4月)
- ふくいそばのブランドロゴマーク「香福の極み 越前蕎麦」を決定し、全国にPR開始(6月)
- 4年ぶりに「ふくいポーク」の販売を開始(8月)
- 県立大学かつみキャンパスを整備(10月)
- 育樹祭の関連イベント「フクモクフェス」を初開催(10月)
- 「ふくい食と農の博覧会」「福井そば博2023」「ふくいお肉の祭典」を開催(11月)



香福の極み 越前蕎麦

産業の高付加価値化

- 産業技術総合研究所の日本海側初の拠点「北陸デジタルものづくりセンター」の開所(5月)

先進的なDXの推進

- スマートフォンアプリ「ふくアプリ」を活用したデジタル地域通貨「ふくい はぴコイン」の運用を開始(11月)